

新入生セミナー

つながる仲間 深まる信頼関係



集団行動を通じて学ぶことが多いカッター研修の様子

今年度の新入生セミナーは、4月3日～8日の期間に学科別に1泊2日の日程で行われた。1年次に履修する「入門ゼミ(10～15名)ごとにグループをつくり、「スポーツ大会」や「レクリエーション」、約9メートルの小型艇を12～24人で漕ぐ「カッター研修」、さ

らにゼミごとにユニークな集合写真を撮影し、優秀な作品を表彰する「記念フォトコンテスト」などのイベントを通じて学生同士や教職員との交流を深めた。

カッター研修で 集団行動の重要性

学科単位で独自に学生の交流の機会を設けてきたが、全学科の新入生が江田島で新入生セミナーを開催するようになったのは今年度3年目。全ての学生が同じ場所で、同じ体験を共有することで、学科を越えた共通の話題ができる。



記念フォトコンテスト 細井ゼミの作品 タイトル「ゼミに恋して♡」

も少なくとも静かだった学生たちだが、1日目が終わる頃にはすっかり打ち解け、最終日には「もう1泊したい」という声が上がっている。ここでできた仲間が4年間の大学生活の中で互いに支え合えるかけがえのない友となることもあるだろう。学生たちには、こうした仲間との出会いのチャンスを活かして、生涯続く人間関係を築いていくことを期待している。

期待される学び 相乗効果

新入生セミナーの後は、いよいよ本格的に授業がスタートする。なかでも1年次の授業の柱となるのが「入門ゼミ」だ。新入生セミナーでは入門ゼミのクラス単位で行動を共にしているため、初回の授業ですぐに仲間意識が芽生え、気軽に意見交換できる関係・環境の基礎ができている。入門ゼミでは、履修方法やレポート作成の基礎などを学んでいくほか、学生が4年間の大学生活の中で、夢や目標の実現に向かって進んでいけるように、「夢チャレンジシート」の記入に取り組み、シートを利用してのゼミ担当教員との面談を通して、自分の理想の将来を実現するための大学生活の過ごし方を明確にしている。



業界研究会(金融)の様子

今年度からこの「夢チャレンジシート」をさらに充実した内容にリニューアルした。各学年の前期と後期の初めに専用の用紙に記入する形式になり、それをもとにゼミの担当教員が年に2回の個別面談を実施する。学生の様子をより近くで見守っているゼミ教員だからこそ気づく学生の変化や成長があり、また学生も親しい教員にだからこそ心を開いて話せること

ある。こうした学生と教員との関係、学生の成長支援に最大限活かすために、アナログな直筆記入型とし、教員からもメッセージを記入できるようにした。「夢チャレンジシート」は、過去の自分を振り返り、今の自分を知り、そして未来の理想の自分へと進んでいくためのツールである。学生が4年後には、本学の目指す人材像「ゼロから立ち上げる「興動人」を実現できるよう、学生と教員と、それに至る道のりを記録していく。

新入生セミナーでつながる仲間、入門ゼミで深まる信頼関係、夢チャレンジシートで見えてくる未来。1年次4月に始まる全てのプログラムが「興動人」へと続く確かな一歩につながっている。

支援充実 就職率 97.1% 今春の卒業生

平成24年3月卒業生の就職率は、前年度の96.6%を上回る97.1%であった(女子は97.2%)。平成17年度から現在まで継続して95%以上の就職率を上げてきた。広島県内の大学の平成22年度の就職率が88.8%、平成23年度が88.4%とやや下降していることから、本学は就職率を高い水準で維持しているといえるだろう。

こうした高い就職率は、個々の学生の努力の成果であるが、キャリアセンターでも学生たちが意欲的に就職活動に臨めるよう、さまざまなサポートを行っている。ひとつは「就職活動支援システム」の活用だ。このシステムを利用すると、学生はインターネットを使っていつでも企業情報や求人情報を閲覧できる。また、学生の就職支援プログラムへの参加状況や就職活動履

去の自分を振り返り、今の自分を知り、そして未来の理想の自分へと進んでいくためのツールである。学生が4年後には、本学の目指す人材像「ゼロから立ち上げる「興動人」を実現できるよう、学生と教員と、それに至る道のりを記録していく。

4月1日、平成24年度入学式が、石田記念体育館において、多数の保護者、来賓出席のもと執り行われ、経済学部897名(経済学科367名、経営学科318名、ビジネス情報学科81名、メディアビジネス学科64名、スポーツ経営学科67名)、大学院14名、編入学4名が本学での学生生活をスタートさせた。



式辞を述べる前川功一学長

午後からは、各学科に分かれてのガイダンス、また保護者対象の教育懇談会や施設見学ミニツアーなどが行われ、学内は一日中賑わいをみせた。

江田島で新入生セミナー 共同生活 活発な交流

入学したばかりの新入生全員と教職員が1泊2日の共同生活を過ごし、充実した大学生活のためのスタートを後押しする、本学恒例の「新入生セミナー」。平成24年度も、「江田島青少年交流の家」で行われ、活発な交流が繰り広げられた。



スポーツ大会 団結して挑んだ大縄跳び

ある。こうした学生と教員との関係、学生の成長支援に最大限活かすために、アナログな直筆記入型とし、教員からもメッセージを記入できるようにした。「夢チャレンジシート」は、過去の自分を振り返り、今の自分を知り、そして未来の理想の自分へと進んでいくためのツールである。学生が4年後には、本学の目指す人材像「ゼロから立ち上げる「興動人」を実現できるよう、学生と教員と、それに至る道のりを記録していく。

4月1日、平成24年度入学式が、石田記念体育館において、多数の保護者、来賓出席のもと執り行われ、経済学部897名(経済学科367名、経営学科318名、ビジネス情報学科81名、メディアビジネス学科64名、スポーツ経営学科67名)、大学院14名、編入学4名が本学での学生生活をスタートさせた。

辞が述べられた。続いて、学部を代表して荒井奈津子さん(スポーツ経営学科・広島県/広島皆実高校出身)が、大学院を代表して田原昂さんが「学生としての本分を守り、人格の完成と学術の研さんに専念します」などと、それぞれ宣誓をした。

その後、石田恒夫理事長、川村慎二保護者会長から、新入生および保護者の方々へお祝いの言葉が贈られ、最後に大学歌を合唱し、厳粛裡のうちに終了した。

「興動館プロジェクト」

授業開発 学生が参画

教員と共同 前期の授業に



学生たちが手がけた授業「スポーツで学ぶ共生力」

本学の「興動館プロジェクト」のひとり「創ろう！ ト」に取り組み学生たちが

手がけた授業が、平成24年度前期の興動館科目として開講された。学習プランなどを学生だけでゼロから作りあげた授業が正式科目として採用されたのは本学では初めてのことだ。

授業名は「スポーツで学ぶ共生力」。民族や文化、性別や世代の異なる人々、さらには障がいを持つ人々とともにスポーツに取り組み、異なる視点や考え方を理解し、生きる力を育むことが本授業の目的だ。学びの到達目標としては次の3つが設定された。

(1) 日本でマイナーなスポーツを実際に体験し、スポーツに対する興味関心を高める

(2) 座学によりスポーツの新しい見方を知ることで視野を広げる

(3) スポーツ団体のイベントを支える活動を通じて地域貢献に対する意識を高める

学生が望む授業と、教員が考える授業は必ずしも一致しない。今回の授業を開発するうえで、プロジェクトに携わる学生と授業を担う教員全員が授業目的を共有することを重視し、何度も話し合いが行われた。また、スポーツに対する基本的な知識や考え方を学ぶ「理論編」と、スポーツを体験する「体験編」、体験の中で感じたことを他者に伝える「実践編」を全15回の授業にバランスよく組み入れ、スポーツの魅力や可能性を多角的に学べるようにしたことも本授業のポイントだ。

このプロジェクトのリーダーである深河亮平さん(経営学科3年・広島県)は「今回の取り組みは、学生も刺激的な経験になった

随想

実業界から転じてはや三年半が経過した。大学に来る前には、私なりの講義の理想像があったが、現実を目の当たりにして修正を余儀なくされている。By student-orientedの行動指針に照らし毎日自問自答を繰り返している。

そんな私だが、着任当初からブレていないことが一点ある。それは「大学は疑うことを学ぶところ」の信念である。この言葉は、ニユースキャスターであった故筑紫哲也氏も著書「若き友人たちへ」に記されているが、実は、この本を手にする前から私なりに

ずっと感じていたことである。筑紫氏自身も、「このことをはっきり言ったのは福沢諭吉」と書かれているが、私の信念は、経済学者のジョン・ロビンソンの「経済学を学ぶ目的は、どうしたら経済学者に騙されないかを学ぶことである」の名言に触発されたものである。しかし、「疑う」には真の能力が必要である。そのレベルまで、どのようにして学生を導いていけるのか。これが非常に悩ましい。ましてや、私が疑わせる対象は、ますます複雑さを増している「経済・金融」に関するものであり、その

「講義のこと」



福居 信幸

分析である。「疑う」レベルまで到達してもらうためには、この複雑さを分かってやすく説明する必要があるが、それがままならない自分の能力のなさに愕然とする毎日である。また、一方で、いろいろなことを捨象して「明快さ」を追求すると「ウソ」引用してくる学生も多い。知識(世間知)と経験に欠ける、また、正解を早く欲しがると、この世の多岐にわたる学生が、この世に陥るのも無理からぬことである。これを是正するためには、どうしたら良いのか。これもまた非常に難しいが、「自分の頭で考える」を学ぶこと

だと思ふ。しかし、「自分の頭で考える」ためには、「経済・金融」の複雑さを「ウソ」がない形で理解させなければならず、また、それを説明している私自身も疑いの対象でなければならぬ。こう考えると途方もなく難しい作業のようにも思えてきて、冒頭の信念さえも揺らぎ始めるが、今は、取り敢えず、学生の知識不足に目を瞑り、現時点の知識の範囲内で「自分の頭で考える」ことに喜びを見出し、もたらうことに意を用いている。

もちろん、「疑う」ことは大学の場だけでなく、卒業して社会人になっても学べるし、世間知が上があればそれなりに騙されないようになるかもしれない。しかし、「経済・金融」は、「投票行動」を大きく左右するテーマであり、いち早く賢い有権者にならなければならない。第一に、入学直後に始まる「新入生セミナー」への参加状況の把握を徹底した。欠席者にいち早くコンタクトを取り、電話やメールなどで次週から開始される授業への参加を促すこと

で、学生一人ひとりの大学への帰属意識を高めることを目指した。それだけにどまらず、その後も継続して学生の動向を見守っている。授業開始後1週間後、3週間後、6週間後の欠席状況を把握し、欠席の多い学生にはゼミの担当教員だけでなく教育・学習支援センター職員からも積極的にコンタクトを取る。特に、授業開始1週間後の欠席者への連絡は、学生の生活状況や学生が抱えている大学生活への悩みや問題を早期に見出すことにもつながっている。「集団行動が苦手」「友達ができず、大学に居づらいと感じている」など、悩みを抱えているが自分では積極的に相談できない学生に対しては、ゼミの担当教員からのアプローチが効果的だ。教職員が一体となって学

留学雑記

竹林 栄治



シュヴァルツヴァルトを走る50km/h電機列車

筆者は、平成23年4月1日から平成24年3月31日の一年間ドイツ連邦共和国バーデン・ヴュルテンベルク州プフォルツハイム市プフォルツハイム大学法経学部にて留学し、バーデン鉄道史の研究調査を実施した。以下に「鉄道文化大園ドイツ」の様子を紹介する。ドイツは保存鉄道の運行に熱心である。保存時刻表によれば、ドイツ各地で二百以上の鉄道の運行が行われ、蒸気機関車も多数運行されている。だから自分の町からさほど遠くないところで蒸気機関車に乗れるのだ！これらの列車の運行には車内検札・車内販売や切符売り等で小学生や中学生が参加する光景もよく見かける。彼らに仕事の大切さや大変さを体験させているのだろうか。また多くの場合食堂車が連結されており、家族で車窓を楽しみながら食事ができる。コーヒーやケーキだけでなく、アイス

パイ(豚の塩漬けすね肉)やシュニツェル(ドイツ風カツレツ)などの本格的なドイツ料理も味わえる。窓を開けて周りの風景と一体となりながらビールを飲むのもまた格別である(もつとも煤が真つ黒になることも)。ちなみにICE(都市間特急)でも食堂車を牽引している。筆者も仕事やレジャーでよく利用したが、曜日と時間帯によっては混雑している。早めに着座して注文するべし(時間がないときは前払いするの)という方法。ちなみに路面電車内でワインを飲みながら市内を走るクリスマス列車もある。日本ではすっかり廃れてしまった寝台列車もドイツでは現役である。長距離移動の際の宿代と時間の節約を兼ねて、寝台列車を利用する人も多い。車内は若干陳腐化しているとはいえず、一等デラックスにはシャワーとトイレが付き、応接イスとテーブルも別途完備。朝食は個室まで車が運んでくれる。このような種類の列車を無くさないドイツ鉄道に感謝！朝起きて熱いコーヒー、ハムやチーズを挟んだドイツパンを食べ、一息つくころにはもう目的地である。また筆者の住んでいた町とカールスルーエ市との間は、本来の意味での「鉄軌直通」で路面電車が鉄道線に乗り入れられているため、駅から仕事場まで乗り換えなしで行くことができた。途中で特急と路面電車(トラムトレイン)がすれ違わうわけだが全然違和感はない。駅に行けばドイツ誌を買うことができ、ドイツに居ながらにして、欧州鉄道事情を知ることができる。まさに「鉄道文化大園」の面目躍如たるは最良の地であることは間違いない。

ストップ休退学

全学生を対象に新サポート制度

生を見守り、積極的に連絡を取っていくことで、一人ひとりの悩みに応じたサポートの土台ができる。また、こうした大学のサポート体制自体を学生の大学生活への安心感につなげた。さらに、深刻な問題を抱えている学生には自宅訪問をしたり、学生相談室の利用を促したりするなど、教職員だけでなく専任カウンセラーとも連携を図りながら多角的にサポートしている。これらのサポートは2年次以降の学生も対象として拡充していく。

ひろしまフラワーフェスティバル参加 ステージ・ひろば盛況



たんぽぽステージでアカペラを披露する学生たち

本学は5月3日から5日までの3日間、2012ひろしまフラワーフェスティバル(中区平和大通り)に「ひろば」と「ステージ」に参加した。今年、文化局の学生たちが「定期演奏会」の告知も兼ねて、運営に携わったこともあり例年以上に学生色豊かなイベントとなった。テーマは、今年も「みんなが楽しんで参加できるように」という想いを込めて、「Enjoy Flower」とし、さまざまな催しを展開。開催期間中は天候にも恵まれ、「たんぽぽステージ」の興動人ひろばに共に連日盛況で、来場者数は約7千人を数えた。

平成23年度資金収支計算書

◆企業会計のキャッシュフローに類似するもので、当該年度の現金預金(支払資金)の収入・支出を勘定科目別に集計したものです

単位:円

Table with 4 columns: 収入の部 (科目, 決算額), 支出の部 (科目, 決算額). Total income: 5,610,422,596; Total expense: 5,610,422,596.

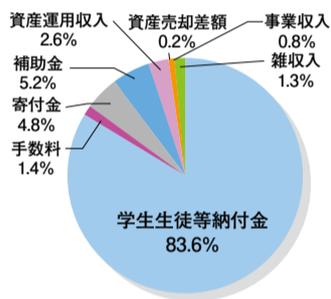
平成23年度消費収支計算書

◆企業会計の損益計算書に類似するもので、収入超過や支出超過を明らかにし、当該年度の消費収入と消費支出の均衡状況を表したものです

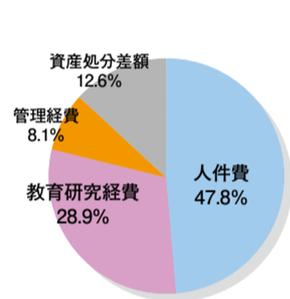
単位:円

Table with 4 columns: 消費収入の部 (科目, 決算額), 消費支出の部 (科目, 決算額). Total consumption income: 3,017,448,669; Total consumption expense: 4,203,471,783.

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



平成24年度資金収支予算書

単位:円

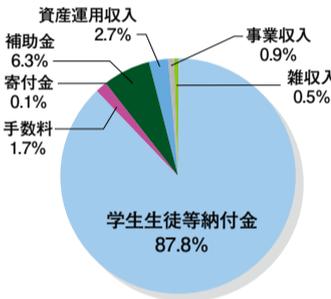
Table with 4 columns: 収入の部 (科目, 予算額), 支出の部 (科目, 予算額). Total budgeted income: 5,759,200,000; Total budgeted expense: 5,759,200,000.

平成24年度消費収支予算書

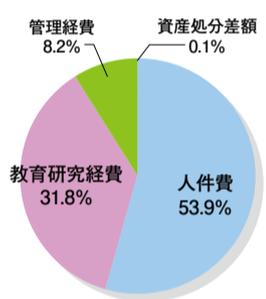
単位:円

Table with 4 columns: 消費収入の部 (科目, 予算額), 消費支出の部 (科目, 予算額). Total budgeted consumption income: 3,022,700,000; Total budgeted consumption expense: 3,772,700,000.

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



貸借対照表(平成24年3月31日)

◆3月末現在の財産状況を明らかにしたものです

単位:円

Balance Sheet table with 4 columns: 資産の部 (科目, 平成23年度末), 負債の部 (科目, 平成23年度末). Total assets: 45,742,823,891; Total liabilities: 45,742,823,891.



保護者会春季役員会の様子

平成24年度 保護者会春季 役員会が、川村慎二保護者会会長をはじめ71人の出席のもと、5月25日広島ガールズホールにおいて開催された。この役員会は、保護者会規約第11条により、保護者会総会の代行となるものである。

保護者会が春季役員会

同窓会留学生奨学生決定



同窓会長と奨学生に選ばれた喬藤さん(右)

広島経済大学同窓会では、外国人留学生支援の一環として、毎年一名に「同窓会留学生奨学金」(月額7万円、年額84万円)を支給している。平成24年度の奨学生は、中国黒龍江省出身の喬藤さん(キョウライ/経営学科3年)に決定した。

喬藤さんの話

私は、留学生に対する事業や学業面のみならず生活面でのサポートも充実している広島経済大学を留学先に選びました。この度、奨学生に選んでいただき、嬉しい気持ちとほっとした気持ちが入り混じりました。今まで頑張ってきた成果の表れであり、自分が認められたという自信になりました。もちろん、奨学金のために勉強しているわけではありませんが、奨学金をいただくことは、自分が次の階段を登るための大きな原動力になっています。現在、大きく2つのことを中心に勉強しています。1つ目はマーケティングです。どうやって顧客のニーズを捉え、良い商品・サービスを提供できるのか興味があり、企業調査・販売戦略の分析などを学んでいます。2つ目は簿記です。大学に入学して勉強を進めるうち、簿記の必要性とおもしろさに気づきました。昨年日商簿記3級に合格したので、今年日商簿記2級合格をめざしています。卒業後は日本で就職したいと考えています。私は人と出会い、コミュニケーションを取ることが好きです。この性格と大学で学んだことが活かせる職業として、商社に勤めたいです。商社では、留学生としての語学力とチャレンジ精神も活かせると思います。

本学では、毎年高等学校の先生方を対象に、本学の現況や入試制度について理解していただき、今後の進路指導に役立ててもらおうと、大学説明会を実施している。今年度は本学会場をはじめ、山口、岡山、松江、松山、福山会場において開催し、合わせて91校96名に出席いただいた。本学会場では説明会後、図書館、メディア情報センターの見学会も実施した。



キャンパスライブレポートで学生生活を語る田中さん

説明会は、前川功一学長の挨拶から始まり、平成24年度入試結果、大学の現況報告、平成25年度入試要項説明、学生からのキャンパスライブレポートと続き、最後に質疑応答および会終了後に個別相談を行った。今年度は、一般公募制推薦入学試験の出題範囲変更、そして入試センター入試1期でスポーツ経営学科の募集を開始したことが入試制度の変更点となった。また、学生からのキャンパスライブレポートでは、井本育美さん(経済学科4年・広島県/比治山女子高校出身)、田中詩織さん(メディアビジネス学科4年・広島県/呉高校出身)が興動館教育プログラムでのプロジェクト活動を通して、苦労したこと、得たことなどの経験をリアルに語ったことで、具体的な学生の成長を伝えることができた。

本学理解へ説明会

報告ならびに監査報告があり、全員異議なく承認された。新役員、顧問および教職員が紹介された後、平成24年度の事業計画(案)が提案され、全員異議なく原案どおり承認された。また、平成24年度の予算(案)では、川村会長から今後の繰越金の利用について、開学50周年記念事業として環境整備面での協力を提案され、50周年記念事業として予算処理していくことが承認された。

役員会終了後の懇親会では、本学がテレビで取り上げられたものの一部をビデオにまとめて紹介し、和気あいあいのうちに終了した。

オキナワ 学生が継承

岡本ゼミ 復帰40年記念写真展

平成24年5月15日の沖縄 学生会館で岡本ゼミの学生 本土復帰40年を記念し、5 月14日から18日まで本学の



説明をする池内さん

リポートが開催された。岡本ゼミでは毎年、沖縄の戦跡を歩いて巡りながら戦争体験者の証言を聞く「オキナワを歩く」を実施している。今回の写真展は、池内隆一郎さん(経済学科3年・高知県/土佐高校出身)が今年の2月実施の際に撮影した戦跡や元学徒隊員の写真などが展示された。

また、ギャラリートークでは、沖縄に関連する研究に取り組み教員や沖縄出身の教員、写真撮影した池内さんらが沖縄への思いや体験などを話した。ギャラリートークに参加した池内さんは、「沖縄の基地問題は今もなお沖縄の人々を苦しめています。その一方

され、新聞やテレビにも取り上げられることにより、学生や教職員だけでなく、一般の方々も多く訪れ、「記憶の継承」につながっている。岡本ゼミでは、6月21日から7月7日にも、広島市内の広島市男女共同参画推進センターで写真展とギャラリートークを開催したほか、沖縄での活動記録をまとめた本「オキナワを歩くVI」の制作も進行中だ。戦争の記憶を継承するためのさまざまな活動に今後も注目したい。

5月5日、広島市中区平和大通りを中心に開かれたひろしまフラワーフエスティバルにおいて、ダンスコンテスト「きんさいYOSAKOI」パレード(42チーム)、ステージ(52チーム)で本学ダンス部「DANCE RAZZLE」を力強いダンス披露



力強いダンス披露

サークルニュース

硬式野球部、12度目の全日本大学選手権出場!

5月20日、広島国際学院大学球場において広島六大学野球春季リーグ戦が行われ、本学が広島大学を4-1で下し4季ぶり23度目の優勝を飾り、12度目の全日本大学選手権出場を果たした。

6月11日の全日本大学選手権開会式では、全国26大学の代表として本学主将の森下康平選手(経済学科4年・岡山県/岡山南高校出身)が選手宣誓の大役を立派に務めた。翌6月12日、明治神宮野球場において初戦突破をめざし四国学院大学(四国)と対戦、廣瀬和哉投手(経営学科4年・山口県/萩商工高校出身)が2安打完封し、開幕戦を1-0の勝利で飾った。2回戦は九州共立大学(福岡六大学)に善戦したものの残

経大祭のお知らせ

11/3(祝) 4(日)



今年で経大祭も45回目を迎えます。大学祭実行委員会では、例年以上に内容を充実させ、地域住民の方々にももちろん、お越しいただく皆さまに楽しんでもらえるような祭にすべく日々準備を進めております。さて、今年のテーマは「PUZZLE」です。「PUZZLE」は非常に似たピースが複数存在しますがまったく同じものは存在しません。凹凸があり、それが隣と合わせると大きな絵となります。経大祭を大きな絵と例え、大学祭実行委員会、在学生、参加団体、地域の方々ピースです。また、人には個性があり、パズルを完成させることが人生であり一人ひとりがピースです。「PUZZLE」はピースが多ければ多いほど大きくなります。「どこにもない大きく素晴らしい絵を完成させたい」それが私たち大学祭実行委員の想いです。当日はさまざまな楽しい企画で皆さまをお迎えします。一緒に経大祭を盛り上げていきましょう。

第7回 祇園・興動祭「愛」のお知らせ

10月28日(日)開催



祇園・興動祭は「地域とつながりや交流によって祇園地区を活性化させる」ことを目的として、平成18年から毎年開催してきました。7年目を迎えた今年は「愛」をテーマに10月28日(日)に広島経済大学興動館にて開催いたします。ステージや屋台など、多彩な催しをご用意して皆様のご来場をお待ちしております。

私のゼミナール 雑感

65 藤田 順也

平成23年4月より、広島経済大学にて大学教員としてのスタートを切った。このスタートを切るまでの道のりは決して平坦ではなかったが、学部、大学院(修士課程・博士課程)のそれぞれのゼミで指導をしていただいた先生のおかげで最後まで走り切ることができた。

学部の恩師は、複雑で理解が難しいような現実の企業活動や社会現象を、いつも冗談を交えながら学術的な視点で明快に説明して下さった。ゼミは私の知的好奇心をかきたてる場となり、これを機会に試験中にしか利用することがなかった図書館にも頻りに通うことになった。この恩師には、大学教員をめざすべき方向性を示していただいた。

そして、大学院(修士課程)の恩師には、大学教員をめざすべき第一歩として、古典的名著の文献を読み解く重要性を教えていただいた。先生は入学式後すぐに「これらの文献を讀んだらどうでしょう」と何冊かの本を紹介して「時間ほどの講義をし、1後は自分で勉強してください。」

三人の恩師



丁寧な答えが返ってきた。最後に、大学院(博士課程)の恩師には、企業活動を歴史的に分析するための方法論を教える



全身全霊で投げる廣瀬投手

博士号取得



重本 洋一 准教授 平成24年3月23日、経済学科の学位を取得した。重本准教授は、経営者によって行われる会計操作はどのような動機の下で行われ、その動機がどのような状況下で生じるのかという第一の論点と、株式市場は、経営者の会計操作をどのよう形で株価に反映させるのかという第二の論点、この2つの論点を検証分析によって解明することを目的として次のような研究を行った。IPO、買収防衛策導入、企業再編の3つのコーポレート・イベントを分析対象として、それぞれについて経営者は、会計操作(利益調整)を行って、行っていないとすればその動機はどのようなものかを検証し、さらにそれに対して株式市場はどのように反応しているかを分析する研究を続け、広島経済大学大学院社会科学部研究科に学位論文を提出。結果、学位を取得した。



石田恒夫理事長と握手をする尾方剛新監督

選手、尾方剛氏が就任した。尾方氏は熊野高校出身。山梨学院大学に進み、箱根駅伝で区間賞を獲得するなど活躍した。卒業後は中国電力に入社し、マラソン競技で世界選手権に3度出場、北京オリンピックでは日本人トップの13位を記録した。

- 人組手)岩崎拳斗
○弓道部
▽第24回全国大学弓道選抜大会男子団体出場
▽第60回全日本学生弓道選手権大会出場
○ソフトテニス部
▽第67回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会出場
○将棋部
▽第68回学生名人戦出場

CIRCLE-INFO!



精神を集中的に射る! アーチェリー部

キャンパス内にあるアーチェリー場で、50メートル先の的、30メートル先の的を射るターゲットアーチェリーの練習に取り組んでいます。アーチェリーの魅力は、狙ったポイントの真ん中を射抜いた時の爽快感や達成感、他では決して味わえません。メンバーは、女子1名、男子7名の合計8名。人数は少ない部ですが、みんなとても仲良く、フレンドリーなところが魅力です。今春、新入部員3名を迎え、団体戦に出場できたので、来年度の王座決定戦や全国大会に出場できるよう、みんなが一丸となって練習に励んでいます。とはいってもメンバーの中には大学で初めてアーチェリーを始めた人もたくさんいますので、「弓の引き方がわからない!」という超初心者も大歓迎!先輩たちがやさしく指導します。初めは10メートル先の的に当たるのがやっとだった人も、70メートル先、90メートル先の的を射ることができるようになっているので、興味を持った人はぜひ一度、見学しに来てください。お待ちしております。

活動日・時間/月・木(16:00~18:00)・土(9:00~12:00)
場所/アーチェリー場
活動内容/西日本大会予選会、王座決定戦、個人選手権大会、夏季合宿、室内選手権大会



平成24年度学生表彰者及び奨学生

平成24年度広島経済大学学生表彰および石田学園各種奨学生が決定した。今年度は、学生表彰者に3名、

平成24年度 広島経済大学学生表彰 石田学園各種奨学生 決定

奨学生に16名の学生が対象者となった。決定した表彰者、奨学生は次のとおり。 ●広島経済大学学生表彰者(3名) ●石田学園アクトイブ奨学生(7名)

●川野雅未(経済学科2年) ●岡田拓人(経済学科2年) ●和田敏明(経済学科2年) ●井口大資(スポーツ経営学科2年) ●石田学園アクトイブ奨学生(7名)

●川野雅未(経済学科2年) ●岡田拓人(経済学科2年) ●和田敏明(経済学科2年) ●井口大資(スポーツ経営学科2年) ●石田学園アクトイブ奨学生(7名)

決定

3年) ●川野雅未(経済学科2年) ●岡田拓人(経済学科2年) ●和田敏明(経済学科2年) ●井口大資(スポーツ経営学科2年) ●石田学園アクトイブ奨学生(7名)

学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

学生懸賞論文を表彰

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

平成24年3月15・16日、学生懸賞論文の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場

奨励賞の受賞者

し合いを重ね、協力して作り上げたプランなので受賞が決まった時には本当にうれしかったと話す。さらに和田さんは、視覚障がい者だけでなく後期高齢者も対象として市場拡大を目指したと、C D データなどのメディアだけでなく、スカイプでの読み

開かせサービスといった今までのアイデアが評価につながった、と今回の受賞を分析した。今後はプランの実現に向けてさらに内容の充実を図っていく予定だ。メンバー5名は全員4年生。これからの社会での活躍にも期待したい。

開かせサービスといった今までのアイデアが評価につながった、と今回の受賞を分析した。今後はプランの実現に向けてさらに内容の充実を図っていく予定だ。メンバー5名は全員4年生。これからの社会での活躍にも期待したい。

開かせサービスといった今までのアイデアが評価につながった、と今回の受賞を分析した。今後はプランの実現に向けてさらに内容の充実を図っていく予定だ。メンバー5名は全員4年生。これからの社会での活躍にも期待したい。

開かせサービスといった今までのアイデアが評価につながった、と今回の受賞を分析した。今後はプランの実現に向けてさらに内容の充実を図っていく予定だ。メンバー5名は全員4年生。これからの社会での活躍にも期待したい。

開かせサービスといった今までのアイデアが評価につながった、と今回の受賞を分析した。今後はプランの実現に向けてさらに内容の充実を図っていく予定だ。メンバー5名は全員4年生。これからの社会での活躍にも期待したい。



第18回ひろしまベンチャー助成金贈呈式

ひろしまベンチャー助成金で銀賞

視覚障がい者を対象としたデイジー図書サービス

平成23年12月、第18回ひろしまベンチャー助成金「学生枠」において、本学の学生、和田恵里子さん(経営学)

ンチャー賞銀賞を受賞した。ひろしまベンチャー助成金は、財団法人ひろしまベンチャー育成基金が実施

する事業で、広島県内の大學生などを対象に新規性や独創性、地域貢献の要素を備えたビジネスプランを募集し、将来有望なプランに助成金を贈呈するもの。今回「学生枠」では、商業・生活文化分野で4件のプラン、地域コミュニティ・その他分野で3件のプランが受賞している。

平成24年度(後期) 広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ「和魂洋才・和魂漢才」

学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方々にも公開しています。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。詳しくは8月26日以降、本学のwebサイトにてご案内します。

第1回 平成24年10月4日(木)	作家 見延典子氏	第2回 平成24年10月11日(木)	作家・慶應義塾大学講師 竹田恒泰氏
第3回 平成24年10月18日(木)	独立行政法人国際協力機構(JICA)中国国際センター所長 西宮宜昭氏	第4回 平成24年11月1日(木)	作家、評論家 石川好氏
第5回 平成24年11月8日(木)	株式会社産業革新機構 戦略投資部副部長 佐藤太郎氏	第6回 平成24年11月15日(木)	ひろしま通訳ガイド協会会長 藤井正一氏
第7回 平成24年11月22日(木)	三愛重工業株式会社 航空宇宙事業部 部長 荒尾努氏	第8回 平成24年11月29日(木)	三井物産株式会社 中国支社長 柴沼隆之氏
第9回 平成24年12月6日(木)	中国電力株式会社 常務取締役 迫谷章氏	第10回 平成24年12月13日(木)	広島県立美術館 館長 越智裕二郎氏
第11回 平成24年12月20日(木)	僧侶・アナウンサー 川村妙慶氏	第12回 平成24年12月27日(木)	日本工芸会正会員 金城一國氏
第13回 平成24年1月3日(木)	参議院議員(全国比例区) 片山さつき氏	第14回 平成24年1月10日(木)	詩人 アーサー・ピナード氏

奨励賞の受賞者

平成25年度 学生募集要項

学部および大学院の募集要項を配付しています。
お申込みは下記までハガキ・電話・メールなどで。
〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
(学部・大学院) 入試広報室 ☎082-871-1313 / Eメール: ent-sc@hue.ac.jp
(留学生) 国際交流室 ☎082-871-1002 / Eメール: int-sc@hue.ac.jp

■大学院 博士課程前期課程 [一般選抜]

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専攻コース)110名 (外国人留学生・社会人特別選抜・国外受験者・外国人留学生指定校推薦を含む)
出願期間	I期=平成24年8月6日(月)~8月20日(月)締切日消印有効 II期=平成25年1月25日(金)~2月12日(火)締切日消印有効
試験日	I期=平成24年9月4日(火)・5日(水) II期=平成25年2月21日(木)・22日(金)
試験科目	研究者養成コース(II期のみ) 1.書類選考(調査書等) 2.筆答試験 外国語科目:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択(出願の際に登録する) ※辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) 専門科目:下表の7部門から出願の際登録した2科目を選択し受験する。 3.口述試験 経済学専攻コース 1.書類選考(調査書等) 2.筆答試験 外国語科目:英語※辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) 専門科目:下表の7部門から試験場において1科目を選択し受験する。 3.口述試験 部門 理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門の7部門
合格発表	I期=平成24年9月10日(月)午前10時 II期=平成25年2月27日(水)午前10時

■社会人特別選抜

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(修士) [経済学専攻コース]若千名
出願期間	I期=平成24年8月6日(月)~8月20日(月)締切日消印有効 II期=平成25年1月25日(金)~2月12日(火)締切日消印有効
試験日	I期=平成24年9月5日(水) II期=平成25年2月22日(金)
試験科目	1.書類選考(調査書等) 2.口述試験
合格発表	I期=平成24年9月10日(月)午前10時 II期=平成25年2月27日(水)午前10時

■学内特別選抜(学部との5年プログラム試験)

募集人員	各年次3名程度(外国人留学生を含む)
出願資格	1.平成26年3月末に本学経済学部を優秀な成績で卒業見込みの者で、同年4月に本学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(修士)経済学専攻コースに進学を希望する者 2.3年次前期までの成績が所属学科の上位20%以内に入っていることを出願の要件とする。(成績の順位は9月末現在のものとする)
出願期間	平成25年1月28日(月)~2月8日(金)
筆頭試験・選考日	筆答試験・口述試験:平成25年2月28日(水)
提出書類	博士課程前期課程(修士)経済学専攻コース授業履修願書・学部3年次前期までの成績証明書・学部演習担当教員等の推薦書・将来計画書・検定料納付確認書(コピー)
選考方法	提出書類及び学部3年次後期までの成績、筆答試験、口述試験の結果を総合して判定し可否を決定
合格発表	平成25年3月4日(月)

■大学院 博士課程後期課程

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース)3名 (外国人留学生・国外受験者を含む)
出願期間	平成25年1月25日(金)~2月12日(火)締切日消印有効
試験日	平成25年2月21日(木)
試験科目	1.書類選考(調査書等) 2.筆答試験 第1外国語:英語※辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) 第2外国語:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択。(出願の際に登録する)※辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) 3.口述試験:修士論文、研究計画に記載されている内容を中心に質問。
合格発表	平成25年2月27日(水)午前10時

■学部 AO入試試験

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科20名
事前予約期間	電話による予約 平成24年6月1日(金)~8月3日(金)【平日9:00~17:30】 オープンキャンパスで予約 平成24年7月28日(土)・7月29日(日)
全体説明・一次面談日	平成24年7月28日(土)・7月29日(日)・8月1日(水)・8月3日(金)・8月6日(月)・8月10日(金)
願書受付期間	平成24年8月20日(月)~8月31日(金)締切日消印有効
二次面談期間	平成24年9月18日(火)~9月30日(日)
選考方法	書類審査(志願者調査・自己推薦書・調査書)・二次面談(課題作文・面談)の総合評価
合格発表	平成24年10月4日(木)午後5時

オープンキャンパス 開催のお知らせ



オープンキャンパスでは、「学科別模擬授業」や「保護者のための大学最新情報」「学内見学ツアー」など、多彩なイベントを開催します。ぜひお越しください。

8月26日(日) ミニオープンキャンパス in 経大
11月4日(日) 春のオープンキャンパス

無料送迎バスあり(11月4日を除く)。
詳しくは WEB サイトでご確認ください。

■学部 特別推薦入試試験(スポーツ、特定資格、文化・社会、海外経験分野)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科(スポーツ分野35名、特定資格分野15名、文化・社会分野15名、海外経験分野5名)、スポーツ経営学科(スポーツ分野5名)
出願期間	平成24年11月1日(木)~11月9日(金)締切日消印有効
試験日	平成24年11月20日(火)
試験科目	小論文、面接
選考方法	書類審査(推薦書・調査書・推薦該当証明資料)、小論文、面接の総合評価
合格発表	平成24年11月29日(木)午後5時

※スポーツ分野に出願する者は、特定の学科に志願が集中した場合の調整のため、希望者は受験学科を2学科選択し、入学志望学科欄に、第一志望学科を明記してください。このことによる検定料の追加は不要です。

■学部 資格スカラシップ推薦入試試験(1期・2期)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成24年11月1日(木)~11月9日(金)締切日消印有効
試験日	平成24年11月20日(火)
合格発表	平成24年11月29日(木)午後5時
出願期間	平成25年1月4日(金)~1月25日(金)締切日消印有効
試験日	平成25年2月6日(水)
合格発表	平成25年2月15日(金)午後3時
試験科目	面接
選考方法	書類審査(推薦書・調査書・推薦該当証明資料)、面接の総合評価

※資格スカラシップ推薦入試試験(1期・2期)を希望する者は、入試広報室(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 一般公募制推薦入試試験

募集人員	経済学部/経済学科55名、経営学科50名、ビジネス情報学科10名、メディアビジネス学科10名、スポーツ経営学科10名
出願期間	平成24年11月1日(木)~11月9日(金)締切日消印有効
試験日	平成24年11月20日(火)※3学科併願制
試験科目	基礎教養テスト=日本語についての一般知識、文章理解(英文を含む)、資料解釈
選考方法	書類審査(推薦書・調査書)、基礎教養テスト=200点、調査書(全体の評定平均値の20%)=100点の総合評価
合格発表	平成24年11月29日(木)午後5時

※3学科併願制 1回の受験で3学科まで出願することが可能です。

■学部 一般入試試験(1期)

募集人員	経済学部/経済学科105名、経営学科100名、ビジネス情報学科25名、メディアビジネス学科25名、スポーツ経営学科25名
出願期間	平成25年1月4日(金)~1月25日(金)締切日消印有効
試験日	平成25年2月6日(水)・7日(木)※試験日自由選択・複数学科併願制
試験科目	英語=英語 I・英語 II...150点 国語=国語総合・現代文(国語総合は古文、漢文を除く)...150点 選択=日本史B、世界史B、地理B、政治・経済、簿記、数学 I・数学 A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択...100点
合格発表	平成25年2月15日(金)午後3時

※試験日自由選択制 2月6日・7日の試験日をどちらか、又は両日とも選択できます。両日とも同一学科を受験した場合は、高得点の方で選考します。
※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願できます。
※商業学科等優先選抜枠を設置。(経済学科10名、経営学科10名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名、スポーツ経営学科5名)



◆広島経済大学経済研究論集 第35巻 第1号(2012年6月)

【論説】
産業財源担当者の認知構造におけるネットワークバイアス 細井 謙一(教授)
Two Tests for Jumps in High Frequency Financial Time Series: Simulation and Empirical Application 前川 功一(教授)
Lu Xinhong(中国国際経済交流センター准教授)
最適制御問題における保存則の新しい導出法とその物理的資本と人的資本を持つ経済成長モデルへの応用 三村 文武(教授)
藤原富美代(北九州市立大学講師)
澤野 隆之(福岡教育大学名誉教授)

◆広島経済大学研究論集 第35巻 第1号(2012年6月)

【論説】
メディア関連製品・サービスにおける「時間占有代替」とその特性 青木 孝次(准教授)
大学が「出資・運営」に関与しているコミュニティFM放送の現状と課題について 一 FMエヌ・ワン、FM甲府、FMハムスターの比較を通して一 眞名 貴洋(助教)
【研究集会報告】
戦後、東南アジア諸国に進出した日本企業の経験 藤田 順也(助教)
—タイにおける松下電器産業の活動を中心に—

◆広島経済大学研究双書 第38冊(2012年6月)

【論説】
地方テレビ局におけるアジェンダ・セッティング 一地域ジャーナリズム再生の視点から一 徳永 博充(准教授)
高等学校「簿記」における商品売買の指導に関する研究(Ⅲ) 餅川 正雄(准教授)
ノンフォーマル教育からみたスポーツ国際協力の意義 榎本 伸悦(助教)
Japan's Modernization and the Persecution of Buddhism 堀田 千里(非常勤講師)

【研究ノート】
小・中学校における授業研究の改善に関する一考察 嵐森 裕暢(准教授)
【資料】
「五種限定統制」移行期の旧制中学校「国語読本」総目次(2) 武藤 清吾(教授)

【研究集会報告】
孤児と個人のアメリカ、それからわたしたち 一わたしの研究とマイホーム— 本岡亜沙子(助教)

【広島経済大学研究双書 第38冊(2012年6月)】
『オリビックと平和—課題と方法—』 不昧堂出版 内海 和雄(教授)

学生の皆さんへ
「論集」の最新号は、1号館玄関・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の方は、地域経済研究所までください。

保護者向けメルマガジン (HUE(ヒュー)メル) 好評配信中

本学では、保護者のみなさまに大学や学生生活に関する情報をメルマガで配信しています。詳しくは、本学 web サイトをご覧ください。

広島経済大学 メルマガ 検索

■学部 一般入試試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科20名、経営学科20名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名、スポーツ経営学科5名
出願期間	平成25年2月18日(月)~3月4日(月)締切日消印有効
試験日	平成25年3月12日(火)※複数学科併願制
試験科目	英語=英語 I・英語 II...100点 選択=国語総合・現代文(国語総合は古文、漢文を除く)、数学 I・数学 A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択...100点
合格発表	平成25年3月14日(木)午後3時

※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願できます。

■学部 入試センター入試試験(1期・2期)

1期	募集人員	経済学部/経済学科40名、経営学科40名、ビジネス情報学科10名、メディアビジネス学科10名、スポーツ経営学科5名
	出願期間	平成25年1月4日(金)~2月1日(金)締切日消印有効
	合格発表	平成25年2月15日(金)午後3時
2期	募集人員	経済学部/経済学科10名、経営学科10名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名
	出願期間	平成25年2月18日(月)~3月4日(月)締切日消印有効
	合格発表	平成25年3月14日(木)午後3時
出願資格等	平成25年度大学入試センター試験において2科目以上を受験した者。大学入試センター試験で受験した科目のうち、高得点の2科目の合計点と調査書の総合評価で選考する。 ①英語はリスニングを含み、配点250点を200点に換算する。 ②配点が100点の科目は、200点に換算する。 (本学独自の選考試験は行わない)	

※複数学科併願制 1回の受験で1期は5学科、2期は4学科まで出願できます。

■学部 社会人入試試験(1期・2期)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	1期=平成24年11月1日(木)~11月9日(金)締切日消印有効 2期=平成25年2月18日(月)~3月4日(月)締切日消印有効
試験日	1期=平成24年11月20日(火) 2期=平成25年3月12日(火)
試験科目	小論文、面接
合格発表	1期=平成24年11月29日(木)午後5時 2期=平成25年3月14日(木)午後3時

※社会人入試試験を希望する者は、入試広報室(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 編入試験

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 若干名
出願期間	平成24年11月1日(木)~11月9日(金)締切日消印有効
試験日	平成24年11月20日(火)
試験科目	小論文、英語(150点)、面接
合格発表	平成24年11月29日(木)午後5時

※編入試験を希望する者は、入試広報室(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 外国人留学生公募制推薦入試試験

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 6名
出願期間	平成24年12月3日(月)~12月27日(木)締切日消印有効
試験日	平成25年1月5日(土)
試験科目	面接
選考方法	提出書類、日本留学試験の得点(日本語を含む2教科)及び面接による総合評価
合格発表	平成25年1月10日(木)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で3学科まで出願できます。

■学部 外国人留学生入試試験(国内志願者)(I期・II期)

募集人員	I・II期=経済学部/経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 若干名
出願期間	I期=平成25年1月4日(金)~1月28日(月)締切日消印有効 II期=平成25年2月1日(金)~2月22日(金)締切日消印有効
試験日	I期=平成25年2月9日(土) / II期=平成25年3月4日(月)
試験科目	面接
選考方法	提出書類、日本留学試験の得点(日本語を含む2教科)及び面接による総合評価
合格発表	I期=平成25年2月15日(金)午後5時 II期=平成25年3月7日(木)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で2学科以上出願することが可能です。

人事

↑平成24年6月1日付↓

昇任

【次長】高野修(教育・学習支援センター)・梶山健治(キャリアセンター)・深川敏一(総務部)・長補佐(石田眞英(興動館)・遠藤美保(入試広報室)・宮原詩麻(図書)

【学務センター学生課】異動

「知の系譜」No.28

1521年 ロンドン刊

Henry, VIII, King of England, 1491-1547

Assertio septem sacramentorum aduersus Martin. Lutheru, aedita ab inuictissimo Angliae et Franciaerege, et do. Hyberniae Henrico eius nominis octauo.

London: Richard Pynson, 1521. [160] p.; 23cm

石谷潤治(次長)・小椋高志(課長補佐)・国際交流室 岡田浩典(次長)

【図書館】豊田香代子(課長補佐)・山手貴弘(主任)

【興動館】平田浩章(主任)

ヘンリー8世は、1509年に18歳でイングランド王に即位した。本書は、ルターの宗教改革の論文に対し、これを激しく非難してローマ・カトリック教会を擁護した書物である。本書の功績によって教皇レオX世は彼に「信仰の保護者」の称号を授けるが、彼は後に王妃キャサリンとの離婚問題で教皇と長い間争い、ついにはローマ教会と絶縁し、英国教会を設立して国王を政教における最高権威と位置づけた。本書は、王立御用印刷人リチャード・ピンソンが刊行した初版で、本文はローマ字のラテン語、ハンス・ホルバインがマルチウスの「人間論」のために版下を作成した作品を基としたピンソンの版画がタイトルページに使われている。秘跡とは、カトリック教会の用語で、キリストによって制定され、協会にゆだねられた神の恵みを実際にもたらす感覚的しるしの事である。7つの秘跡は、洗礼(せんらい)、堅信(けんしん)、聖餐(せいさん)、告解(ごっかい)、終油(しゅうゆ)、叙階(じょかい)、婚姻(こんいん)。